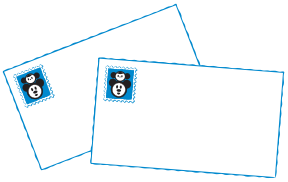

Letters

レターズ / 加入者や保護者の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

鹿児島県
M・Sさん（祖父）

平成22年、娘の突然の事故死で3人の子供を残し、老いた私共2人は前も後ろもわからないくらいでした。生活は2人とも年金暮らし。一番下の子は9歳でした。まだまだ教育期間が残されているときに、お金だけが人生ではありませんが、まずその心配と自分たちの老体のことを考えていた時にこのような育成給付金があることを知り感謝の思いでいっぱいでした。

学校では優しい先生方と出会い、たくさんの友人たちと共に生活できました。一番下の子も19歳となり、それぞれに自分のこともできるようになりました。ありがとうございました。

岡山県
N・Cさん（母）

早いものでそちらにお世話になって8年が経ちます。3ヶ月ごとに送っていただいたお金や図書カードや心励まされる他の方々の悩みや工夫のある冊子（スマイルズ）はとてもありがたく、私も頑張ろうと思うことができました。

息子たちもおかげさまで自分たちのやりたい方へ進むこともでき助かっています。本当にありがとうございました。

神奈川県
S・Oさん（母）

いつもお世話になっております。また、この度は次女の中学校入学に際し、お祝い金をいただきありがとうございました。おかげさまで長女は大学進学が決まりほっとしていますが、その反面多額な費用がかかるので、掛け持ちのアルバイトを始め、慣れない仕事にますます忙しい日々を送っています。

進学が重なる時期にこのようなお祝い金をいただき、大変ありがたいと思っております。

北海道
I・Yさん（加入者男性）

「橋本給付金」を贈呈してくださり、本当にありがとうございました。大事に使います。

僕は、高校では時間を大切にし、部活と勉強に一生懸命に取り組んでいきます。僕は今多くの給付金をもらって生活しています。なので橋本さんのように社会に貢献できるような人になりたいと思います。毎日、多くの人に対しての感謝の気持ちを忘れずに日々生活していきたいと思います。

社会やお世話になっている人に恩返しができるようにたくさん勉強します。僕のことを見守っていてください。本当にありがとうございました。

長野県
T・Mさん（加入者）

愛知県
S・Uさん（母）

娘が２月に10歳になりました。昔読んだ本に「つの付くうちは神の子」とありました。0歳から9歳（ひとつ、ふたつ、など“つ”の付く年齢の数え方）までは神の子だから神様が育ててくれますが、10歳になると人の子となり、その子の次のステージが始まるのだそうです。

10歳からは心も身体も大人になる準備を始めるので時には反抗したり情緒不安定になると思います。私に似てあまのじゃくな娘。それでも、私の助けが必要な時は素直にＳＯＳを出してほしいなと思っています。

大阪府
Ｉ・Ｍさん（母）

この度は橋本給付金、そして完了給付金をいただきありがとうございました。

主人が亡くなったのは長女が４歳、長男が生後１か月のことでした。あまりのショックに私は難聴になり今も悩まされていますが、子供たちは基金をはじめまわりの色々な方々の支えにより無事に成長することができました。社会人、大学生になってもまた違った悩み事はありますが、普通の生活を送れたことにとても感謝しています。（生活費や学費など、とても助かりました。）

いただいた給付金は、来月初めて親子３人で行く旅行の費用に充てさせていただきます。今まで本当にありがとうございました。

長野県
Ｎ・Ｎさん（母）

この度は基金完了のお知らせとお祝いをいただき心からお礼を申し上げます。

この６月に主人の13回忌を迎えます。２人の子供たちは昨年の春、長男は社会人になり、次男は大学に進学して家を離れ、それぞれ別々のところで充実した日々を送らせていただいております。まだ社会に貢献できるまでの数年は不安ではありますが、親として静かに見守っていきたいと思っています。

長い間お世話になり本当にありがとうございました。皆様にも幸多きあれ！！

滋賀県
Ｋ・Ｙさん（母）

日頃より大変お世話になっております。この度は、次男の高校入学に際し、橋本給付金の多額なお祝い金と図書カードをいただきありがとうございました。早速制服購入等に活用させていただきました。

２月には、吹奏楽部の特別推薦の資格をいただき、無事第一志望の高校に合格しました。今は残り少ない中学校生活を友達と一緒に楽しく送っているようです。

主人が亡くなった当時１歳３ヶ月。ほとんど父親の記憶が無い息子。父親が仕事から帰ってくると、玄関までハイハイして迎えに行ってた息子。今や主人よりも背が高くなり大きく成長しました。一緒に息子の成長の喜びを感じられないのが残念ですが、これからも天国の主人と共に息子を見守っていきたいです。

最後になりましたが、いつも私たち家族を見守り支えてくださっている多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからも親子共々頑張っていきたいとおもいます。貴基金様にはもう少しの間お世話になりますが、今後とも宜しくお願い致します。

匿名希望さん（加入者）

主人が亡くなり２年半が経ちました。事故当日、私たちが駆けつけた時、手足や顔はすでに冷たくなっており、心臓マッサージを受けている状態で、心電図が32でした。救急車の中で心停止し、蘇生を試みてすでに１時間以上経過しているとのこと、諦めるしかありませんでした。

長男は遺体安置所にいる間「今朝、僕たち喧嘩せずに笑顔でパパに行ってきますって言えて良かった。パパ、僕はパパみたいな人を少しでも助けられるようにラサールに行って医者になるからね。」と主人の手を握りながら話しかけていました。

あれから２年半、長男は主人との約束通りラサール高校に合格し、今年四月から学校の寮に入ります。

私たち親子が今まで前向きに頑張ってこれたのも、橋本さんや基金を設立してくださった方々のような優しさに励まされてきたからだと思っております。橋本給付金は制服購入に充てさせていただきますね。本当にありがとうございます。

静岡県
Ｋ・Ｋさん（母）　Ｋ・Ｋさん（加入者）

♡お母さまより

給付完了のお知らせをありがとうございます。給付完了金及び図書カードも受領いたしました。

早いもので主人が亡くなり10年が経ちました。小学３年生だった長男が19歳になり、時の経つは早いなと感じました。これからも子供たちの成長を応援していきたいと思います。次男もまだお世話になっておりますので、よろしくお願いいたします。

♧加入者さまより

先日は、完了給付金と図書カードをありがとうございます。自分は今専門学校に通っており、整備士の国家２級やその他の資格を取得するために日々頑張って勉強をしております。この図書カードは自分の役立つものに使いたいと思います。

神奈川県
Ｕ・Ｍさん（加入者）　Ｕ・Ｍさん（母）

♡加入者さまより

この度は給付金や図書カードをありがとうございます。給付金は将来のために、図書カードは高校に入ってから使おうと思います。

中学校では部活も勉強も楽しみ、受験でも第一志望の高校へ合格することができました。高校でも頑張ります。ありがとうございました。

♡お母さまより

この度、娘の高校進学にあたり橋本給付金をいただき、本当にありがとうございました。小学校、中学校、高校と今回で３度目の給付金を頂戴しました。子供が元気に成長していること、様々な方の支えがあり今に至っていることを忘れずに、これからも親子で頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

群馬県
Ｅ・Ｒさん（母）

この度は息子の中学入学に際し、橋本給付金をいただきありがとうございました。心より御礼申し上げます。

私は最近、毎晩息子の砂だらけの靴下を手洗いしながら幸せを噛みしめています。「元気な証拠。生きている証。」と思うと洗うのがとても大変な汚れた靴下でさえも幸せと感じることができます。そんな息子の成長を見守りながらもう少し子育てを楽しみたいと思います。

給付金という形で子供の節目に支援を受けられることにとても感謝しています。ありがとうございました。

匿名希望さん（加入者）

この度、育成給付金が終了ということでお手紙をいただきありがとうございました。私の父は私が小学２年生の時に事故で亡くなり、母は私と姉を一人で育ててくれました。3人家族でも楽しく暮らしてきましたので、きっと父も喜んでくれていると思います。私たちがここまで成長できたのは母やこの団体や周りのたくさんの方々がいてくれたからだと、心からありがたく思っています。

私もまだ学生ですが、社会人になってからは姉と一緒に親孝行をしていきたいと思っています。長年お世話になりありがとうございました。

東京都
Ｍ・Ｙさん（母）

この度は、橋本給付金をいただきありがとうございました。

あの日、0歳だった娘も12歳となり４月から中学生になります。交通遺児等育成基金をはじめ、たくさんの団体のスタッフの方にサポートしていただき、様々な体験をしながら大きくなることができました。とてもとても感謝しています。

まだ色々お世話になることのある年齢です。これからもどうぞよろしくお願いします。